健やかで豊かな社会の実現に貢献する食品リーディングカンパニーを目指して。

ステークホルダーの皆様へ

伊藤ハム米久グループは、ステークホルダーの皆様とのコミュニケーションツールとして、このたび統合報告書2023を発行しました。
本報告書を通じて、社会への価値提供と企業価値の持続的な向上を目指した当社グループの取り組みについて、ステークホルダーの皆様にわかりやすくお伝えしてまいります。

伊藤ハム米久ホールディングス株式会社
代表取締役社長
宮下　功

Contents

1 イントロダクション
1 私たちが目指す企業像
2 発行にあたって

2 価値創造ストーリー
3 トップメッセージ
9 伊藤ハム米久グループの成長の軌跡
11 2022年度の活動ハイライト
13 価値創造プロセス

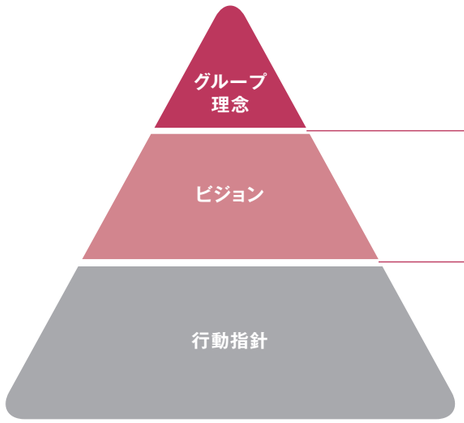
3 事業戦略
15 中期経営計画
19 加工食品事業
21 特集 生産拠点再編の取り組み
23 食肉事業
25 特集 海外事業戦略

4 サステナビリティ
27 サステナビリティの考え方
29 マテリアリティの進捗
31 気候変動への対応
33 人権尊重に関する取り組み
34 人的資本への考え方
アニマルウェルフェアへの配慮

5 ガバナンス
35 コーポレート・ガバナンス
41 取締役、監査役、執行役員一覧
43 社外取締役メッセージ
45 コンプライアンス
リスクマネジメント

6 財務情報・株式情報
47 財務・非財務ハイライト
49 財務情報・株式情報
50 コーポレートデータ

私たちが目指す企業像



私たちは事業を通じて、健やかで豊かな社会の実現に貢献します

フェアスピリットと変革への挑戦を大切にし、従業員とともに持続的に成長する食品リーディングカンパニー

- ●安全安心と品質の追求による、価値ある商品とサービスの提供
- ●有言実行の徹底による信頼関係の構築、強化
- ●全員参加の闊達な意思疎通と相互理解による能力開発と育成
- ●コンプライアンスを最優先とした、公明正大で透明性のある行動
- ●地球環境に配慮した事業活動の推進

関連する主な情報開示媒体

	財務情報	非財務情報
有価証券報告書	●	●
決算短信	●	
IR ウェブサイト	●	
コーポレート・ガバナンス報告書		●
サステナビリティウェブサイト		●

発行にあたって

編集方針
本報告書は、株主・投資家をはじめとする、すべてのステークホルダーの皆様に、伊藤ハム・米久両社のこれまでの歩みや、伊藤ハム米久グループの中長期的な価値創造プロセスについて、よりいっそうの理解を深めていただくことを目的に作成しています。

対象範囲
報告対象期間
2022年度（2022年4月1日～2023年3月31日）の取り組みを報告していますが、一部では上記期間以外の取り組みについても報告しています。
報告対象組織
伊藤ハム米久グループ
※対象範囲が異なる場合は、個別に記載しています。

参考にしたガイドライン
IIRC「国際統合報告フレームワーク」
経済産業省「価値協創ガイダンス2.0」
環境省「環境報告ガイドライン2018年版」
GRI「サステナビリティ・レポーティング・スタンダード」

見通しに関する注意事項
本報告書に記載した将来についての戦略、業績に関する見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、不確定な要素を含んでいます。実際の業績などは、さまざまな要因により大きく異なる可能性があることをご承知おきください。